



尾久西だより

荒川区立尾久西小学校

発行日 令和元年5月31日

発行者 校長 芝田 智昭

No. 337 6月号

運動会には、多くの皆様のご参観を賜り誠にありがとうございました。終了後の子どもたちの顔には、自分の力を出し切った達成感と周りの人たちから認められた満足感が表れていました。ご理解・ご協力をいただいた保護者の皆様、地域の方々、本当にありがとうございました。

さて、先月号で学校経営方針の概要版をお伝えしました。今月号では、方針の根幹である「教育目標」のとらえ方を抜粋してお示しし、家庭・地域のご理解とご支援をいただきながら、同じ歩調で子どもの育成にあたっていきたいと考えています。

教育目標

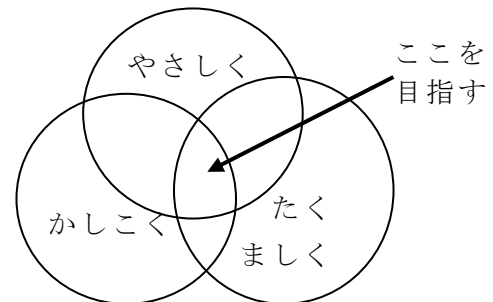
本校の教育目標は、知（かしこく）・徳（やさしく）・体（たくましく）の調和のとれた子供の育成を目指している。三つの側面については順序性や優位性はなく、尾久西小の子供一人ひとりの個性や適性に応じて、確実に身に付けさせるべき資質ととらえられる。

したがって我々指導者は、どれか一つだけに重点を置くのではなく、やさしく【かつ】かしこく【かつ】たくましい子供を育成するよう努めなければならない。

「輝け 尾久西の子」については、「【自分らしく】輝け 尾久西の子」という意識をもって指導にあたってほしい。“だれよりも輝け”ではなく、“一人だけ輝け”でもない。興味の方角や身に付いている力、障害の有無や能力の違いなど、子供は一人ひとり個性がある。

我々指導者は、一人ひとりの子を的確に深く理解し、よさを見付け伸ばし、可能性を引き出し、成長を支援しなければならない。

そうした指導が、自分らしく輝く尾久西の子を育てることにつながる。



改めて本校の教育目標を示す。本校の教育目標の達成に向け、次のような意識で日々の教育活動を展開していく。

やさしく【かつ】かしこく【かつ】たくましく

【自分らしく】輝け 尾久西の子

1学期もあと半分。運動会の成果をいかしつつ、子どもたちの学びがより充実したものとなるよう力を尽くしてまいります。